

基盤整備実施地区で営農に向けて準備が進んでいます(小迎地区) 農村整備課

平成30年度から樹園地の基盤整備を進めている「小迎地区(西海市)」で、今年3月完成した4.2haのほ場に、みかんの苗を植え付ける作業が行われました。

当地区では、昨年からの地元の担い手農家によるみかんの植え付け作業が行われており、今回が2回目となります。

みかんは植えてから収穫できるまで何年もかかるため、工事の時期や施工箇所を調整したり、2年ほど育てた苗を植えたりするなどして、できるだけ早く収穫できるよう、地元や農協、行政などが一体となって進めているところです。

令和5年度は区画整理工事の完了と、畑地かんがい施設工事の着手を計画しています。



基盤整備事業 小迎地区



植え付け作業

兵糧谷ため池(諫早市)、城田ため池(大村市)が完成しました! 土地改良課

農村地域防災減災事業では、地域で発生する災害から未然に農村住民の生命・財産及び生活を守るとともに、農業用施設等の防災機能の継続的な発揮による持続的な営農に寄与することを目的にため池整備を実施しています。

2つのため池は、「防災重点農業用ため池」に指定されており、決壊した場合の浸水区域に家屋や公共施設等が存在し、人的被害を与える恐れがあるため池であり、令和4年度に対策工事が完了したため池です。



兵糧谷ため池(諫早市)



城田ため池(大村市)